

学校だより いとひぼ

平成28年2月号

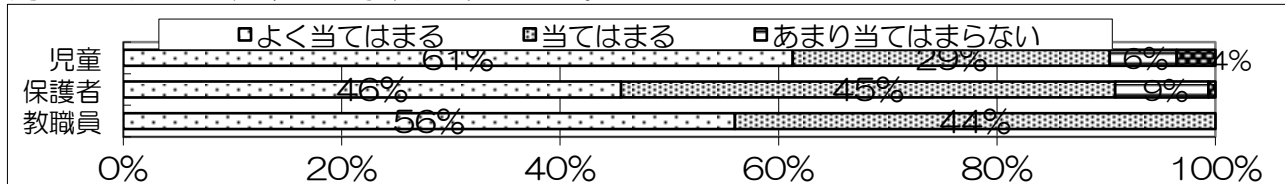
栃木市立吹上小学校

先日のリサイクル品回収では、寒い中大変お世話になりました。ありがとうございました。

平成27年度も残すところ1か月余となりました。子どもたちは、学習のまとめに力を入れるとともに、6年生を送る会の準備を進めています。お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えられる会になることを期待しています。

さて、保護者の皆様にご協力いただきました「本校教育に関するアンケート」の結果がまとまりましたので、児童・教職員の結果とともにお伝えいたします。

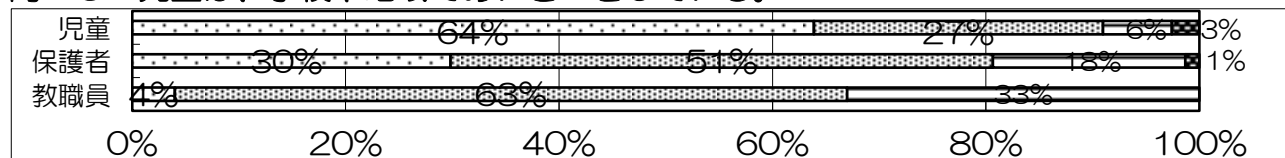
問 1 児童は、楽しく学校に来ている。



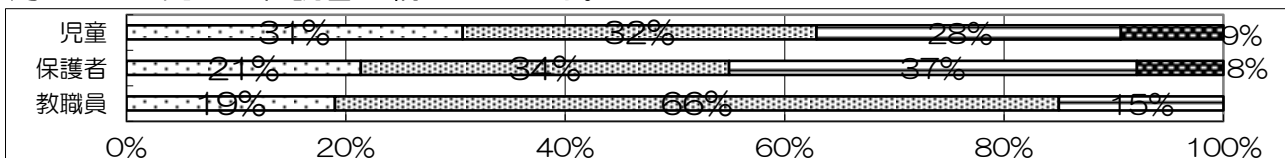
問 2 児童は、思いやりの心をもって生活している。



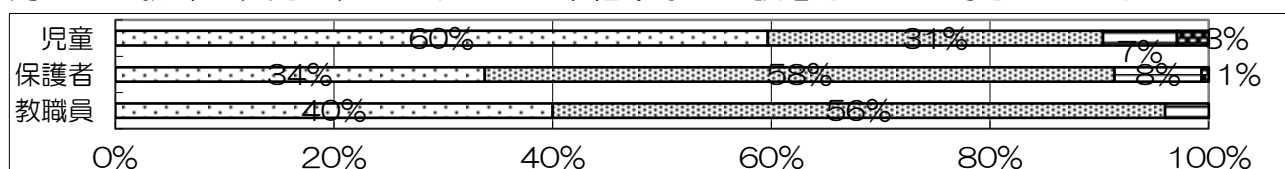
問 3 児童は、学校や地域であいさつをしている。



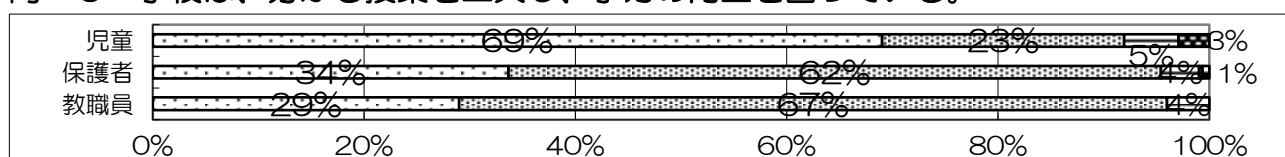
問 4 児童は、読書に親しんでいる。



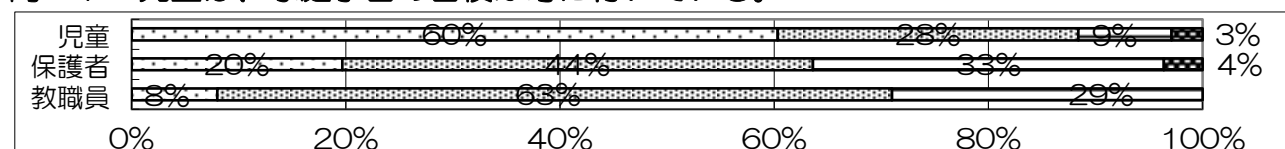
問 5 教師は、児童相互のトラブルや悩みなどに誠意をもって対応している



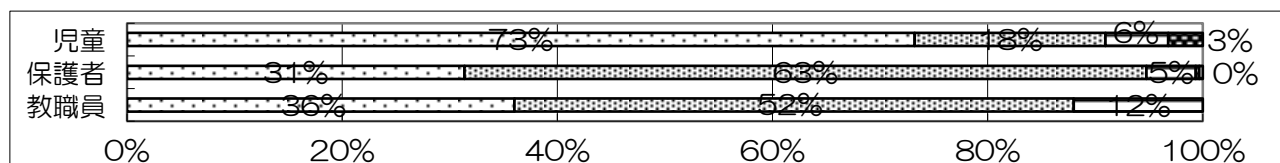
問 6 学校は、分かる授業を工夫し、学力の向上を図っている。



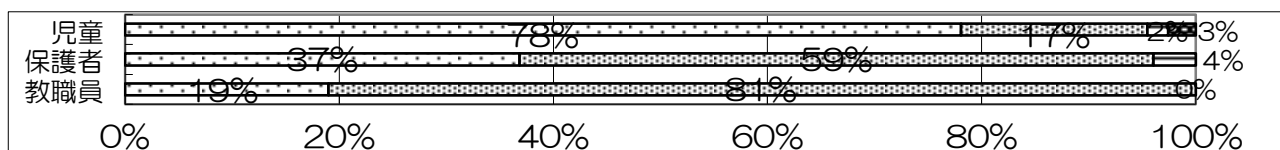
問 7 児童は、家庭学習の習慣が身に付いている。



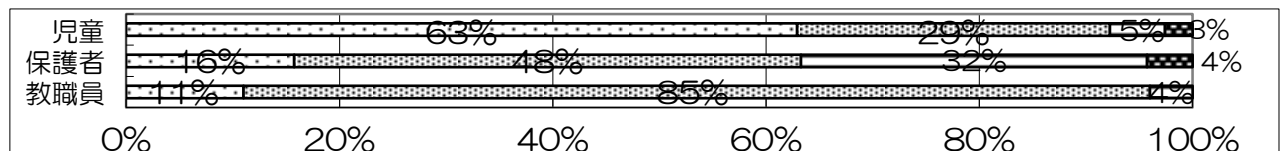
問 8 地域の教育力を活用して、ふるさとを愛する心を育てている。



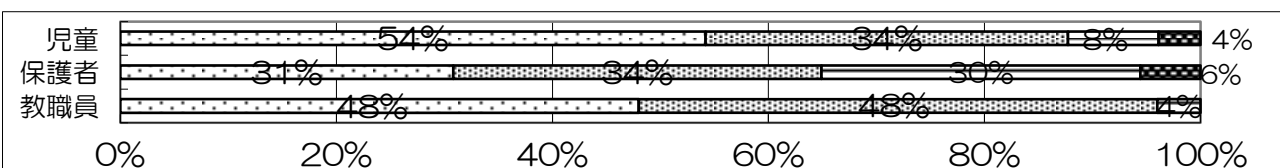
問9 児童は、交通ルールを守って安全に登下校している。



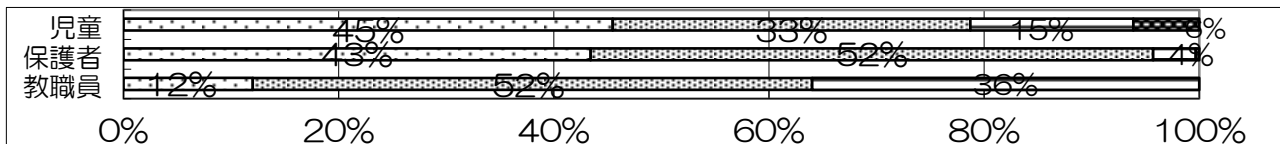
問10 児童は、清掃や係の仕事を進んでやっている。



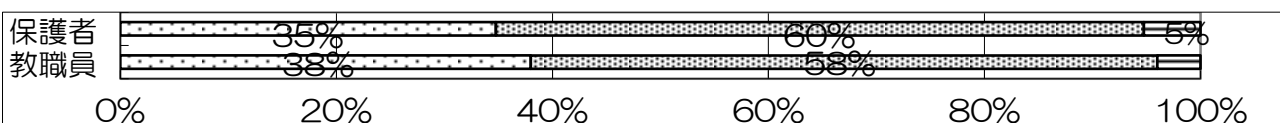
問11 児童は、進んで運動し、体力づくりをしている。



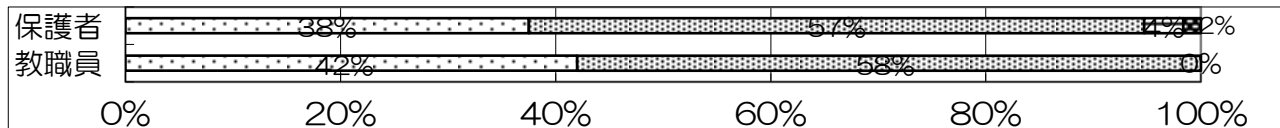
問12 学校は、農園を活用して食育を推進している。



問13 学校は教育方針や取り組みが分かるように、各便りや懇談等で伝えている。



問14 学校行事やファミリー参観、授業参観などの時期や回数は適当である。



全体的に、昨年同様良好な結果となっております。特に、問2「思いやりの心をもった生活」問6「教職員の取組み」、問8「地域の教育力の活用」、問13「開かれた学校づくりのための発信」等の結果がよく、子どもたちは、思いやりの心をもって生活することができており、地域の教育力を活用し、分かる授業を展開しようとしている学校の取組を、保護者の皆さまが理解してくださっていると考えられます。

これに対して、問4「読書の取組み」問7「家庭学習の習慣化」問10「清掃や仕事の取組み」への回答は、十分ではありませんでした。学校では読書に力をいれ、読み聞かせを行ったり、親子読書週間に協力していただいたりしてきましたが、その習慣化までは至っていないことがうかがえます。読書と家庭学習と仕事への取組に関しては、学校でその指導法を工夫していくと共に、保護者の皆様と、今まで以上に協力して指導していくことが必要であると考えます。

今年度のアンケート結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の中でさらに改善を図るとともに、保護者の皆様のご協力をいただきながら、よりよい学校づくりに努めてまいります。あわせて、いただきましたご意見につきましても参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

